

## 2020 年度入試 一般後期（小論文）解答

### 【出題意図】

高等学校卒業程度の基礎学力、論理的思考力、文章理解力、設問の趣旨に沿って適切に論述できる力を問う。

### 【解 答】

#### 問 1（解答例）

バリアフリーは物理的・構造的障壁を取り除いた施設や住宅など、もっぱらハード的な意味で用いられる。一方で、バリアフリーでは伝統的な日本家屋が例として挙げられ、日本家屋ならではの日常的な動作は、自然に足腰をしっかり使う運動になっており、普段の暮らしが自然な訓練になっている。しかし、真のバリアフリーとは、多様な人々が安心・安全・快適に生活し活動できる、社会的・文化的な障壁の取り除かれた、多様性を尊重する社会ととらえられ、ハード的な要素のみではなく心のバリアフリーをも含んでいる部分に違いがある。

(245 字)

#### (採点基準)

- ・ 本文の内容を踏まえて書かれている。
- ・ 字数制限が守られていること。
- ・ 誤字脱字がないこと

#### 問 2（解答例）

個別の解答が予想されるため、解答例は示さない。

#### (採点基準)

- ・ 自分の意見が論理的に述べられている。
- ・ 字数制限が守られていること。
- ・ 誤字脱字がないこと